

若宮小学校適正規模地区委員会だより

若宮小学校適正規模地区委員会 令和8年8月1日 No. 1

第1回「若宮小学校適正規模地区委員会」が開催されました

前橋市では、多くの小中学校で児童生徒数が減少しており、小規模化が進んでいます。今後も小規模化が進むことが予想されることから、「前橋市立小中学校の適正規模・適正配置基本方針」を改訂し、こどもたちのよりよい教育環境の整備・充実を図っていくこととなりました。

若宮小学校においても、児童数の減少により令和元年度から通常の学級の数全校で6学級となっており、今後も児童数の急激な増加が見込めない状況が続くと考えられます。それを受けて、「若宮小学校適正規模地区委員会」を立ち上げ、適正規模・適正配置について検討・協議していくこととなりました。6月19日（金）に「第1回若宮小学校適正規模地区委員会」を開催し、地区委員会の組織づくりをするとともに意見交換を行いました。その内容の概略は、以下のとおりです。

○説明（教育委員会）

(1) 適正規模について

- ・適正規模の基本的な考え方及び適正規模の基準
- ・若宮小学校の児童数、学級数の推移

(2) 今後の進め方について

○協議内容

(1) 委員会組織について

委員長 後藤 章（学校運営協議会会長） 副委員長 割田 知樹（PTA会長）

(2) 意見交換

- ・若宮小地区の地域の声は現状維持。学校が地域からなくなるのは困る。
- ・現状維持した場合はどんなデメリットがあるのか。統合した時のデメリットについても考える必要がある。
- ・学校同士で統合となると、遠くなってしまうこどもも出る。通学区の再編ができないか。
- ・統合するのはデメリットではない。統合することではじめは抵抗感があるかもしれないが、友達が増え、大人になった時にいろいろな人間関係が築けるなどの利点はある。
- ・変わってほしくないというのは大人の考え。これからのこどもの視点に立って考えることが大切。
- ・地域にとって学校は大切な存在。新しい文化、新しい学校を形成するという視点が重要 など

○地区委員会委員名簿

No.	役 職 等	氏 名	No.	役 職 等	氏 名
1	連合自治会長	狩野 宏	7	PTA本部役員	萩原 未来
2	民生委員児童委員長	岡田 佳子	8	PTA本部役員	黒崎 安奈
3	前主任児童委員	山下 和美	9	PTA本部役員	中嶋 隆義
4	学校運営協議会会長	後藤 章	10	みずき中地区青少年健全育成推進委員会会長	塩野 裕之
5	入学予定児童保護者	梶間 俊宏	11	みずき中地区青少年健全育成会推進部副部長	小峯 隆一
6	PTA会長	割田 知樹	12	校長	岩井 正昭

（敬称略）

* 協議の概要は今後も、この「地区委員会だより」で保護者や地域の方々に報告してまいります。そして、地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら検討を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、前橋市教育委員会事務局または地区委員までご連絡ください。

- ◆ 「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針 改訂版」は教育委員会ホームページでご覧いただけます
(https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/kyoiku/gakumukanrika/gyomu/8_1/44584.html)

＜「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします＞

- ◆ 問い合わせ：前橋市教育委員会事務局 学務管理課教育企画係 電話：898-6513 FAX：243-7190